

\*2005年 5月改訂(第2版)  
1999年12月改訂

貯 法：気密容器

使用期限：ラベルに表示の使用期限を参照すること。

日本標準商品分類番号	8 7 2 6 6 1
承認番号	16000AMZ06575
薬価収載	1985年12月
販売開始	1985年12月

第4類 第2石油類 水溶性 危険等級Ⅲ〔火気厳禁〕

皮膚軟化剤

日本薬局方 氷酢酸

# 氷 酢 酸 「タイセイ」

Glacial Acetic Acid

## 【組成】

酢酸(C<sub>2</sub>H<sub>4</sub>O<sub>2</sub>)99.0%以上を含む。

## 【性状】

無色澄明の揮発性液又は無色か白色の結晶塊で、刺激性の特異なにおい及び酸味がある。

## 【効能又は効果】

洗浄液、収れん液の調剤に用いる。また、緩衝・矯味の目的で調剤に用いる。

## 【用法及び用量】

洗浄液、収れん液の調剤に用いる。また、緩衝・矯味の目的で調剤に用いる。

## 【使用上の注意】

- ・そのままの液を内服しないこと。
- ・眼に入らないように注意すること。入った場合には水でよく洗い流し、直ちに眼科医の診断を受けること。
- ・刺激作用があるので皮膚に付着した場合には、すぐに多量の水又はぬるま湯で洗い流すこと。
- ・誤って摂取した場合、口、咽喉、腹部に刺激を与え粘膜に潰瘍を生じ、嘔吐、吐血、下痢を起し、呼吸及び体温の異常、虚脱などの症状と共に、たん白尿、尿毒症を併発するおそれがある。疼痛にはモルヒネ注射を行い、牛乳、卵白、水酸化マグネシウム又はカルシウムを与える。炭酸塩、重炭酸塩投与は避け、胃洗浄は行ってはならない。

## 【薬効薬理】

本剤は皮膚、粘膜を刺激し、これを腐食、発泡、発赤させる作用がある。また、揮発油、脂肪、カンフル、樹脂、ゼラチンなど多くの有機化合物を溶解する能力が優れている。

## 【取扱い上の注意】

- ・本剤の蒸気は引火しやすいので注意すること。(引火点約44℃)。

## 【包装】

500g(ガラス)

\*製造販売元



大成薬品工業株式会社  
福岡県筑後市大字熊野字屋敷998-1  
TEL.0942-53-4662 FAX.0942-52-8115